

2023年度

審判資格認定用
JFBA 問題集



日時：令和6年2月11日（日）

場所：喜連小学校

全大阪女子キックベースボール連盟

All Osaka Kick-Baseball Association

2024年 JFBA 試験問題

(C級用)

問1.

次の文章で正しいものは『○』、間違っているものは『×』を解答欄に記入しなさい。

- (1) キャッチャーズサークルのオンラインはキック妨害と判定するため、サークルの外側にラインを引く。
- (2) キャプテンの背番号は11番とする。
- (3) ランナーコーチは、メンバー表に登録されたプレイヤーが一塁側・三塁側のコーチーズボックスに入れる。
- (4) プレイヤーの交代は監督（又は代理者）が主審に通告し、主審が受諾了解した時点で成立する。
- (5) 作戦打合せは1試合について1チーム攻撃・守備、合わせて2回までとする。
- (6) タイブレイクの攻撃は「2死・ランナー満塁」の状態から行うものとする。
- (7) フェアボールがキックされて、キッカーランナーが一塁を走り抜けるときはファーストベースのファウル地域側に触れなければならない。
- (8) ビーンボールを当てられたキッカーランナーには1個の安全進塁権が与えられる。
- (9) 2ファウル目のフライ（飛球）捕球判定時は『キッカーアウト』が優先する。その時点で『ボールデッド』となり、タッチアップは認められない。
- (10) キッカーランナーが一塁ベース通過後のファウル地域でボールに触れてもアウトにはならない。
- (11) ランナーが挟殺プレイ中にタッチを避けて1mの走塁ライン外に出た場合ランナーはアウトになる。
- (12) フォースの状態に関係なく、塁上のランナーにフライ（飛球）が直接当たった時は、アウトになる。
- (13) 『アピールの時機』はボールデッド中でも、インプレイ中でも出来る。
- (14) 塁（ベース）の空過及びタッチアップの時機が早いときは『該当する塁上でボールを保持』するか『ランナーにタッチ』してからアピールの内容を審判に言葉で示す。
- (15) 守備者のタッチならびに触球とランナーの触塁が同時の場合はアウトとする。
- (16) 追い越しの場合、並ぶ時点まではセーフとする。身体が入れ替わった時点で『追い越し』したとして出塁後位のランナーをアウトと判定する。

問2.

試合停止（ボールデッド）となる場合に『×』、

試合進行（インプレイ又は、フリー）となる場合に『○』を解答欄に記入しなさい。

- (1) ボールをキャッチャーが本塁上で確保した場合。
- (2) 後位のランナーが前位のランナーを追い越した場合。
- (3) ファウル地域に蹴られた1球目のフライボールが接地するまでに守備者が直接捕球した場合
- (4) インプレイ中のボールにランナーコーチが故意に触れた場合。
- (5) 蹴られたゴロのフェアボールがフォース状態で、塁上のランナーに直接触れた場合。
- (6) インプレイ中のボールが審判員に当たった場合。
- (7) ボールが境界線に到達した場合。

問3.

主審の任務に『○』、塁審の任務に『×』、主審と塁審に共通する任務に『△』をつけなさい。

- (1) 守備者およびキャッチャーによるキック妨害の判定。
- (2) 試合中断のためのタイムの宣告。
- (3) ダイヤモンド（内野）内におけるフライ（飛球）の守備者による捕球判定。
- (4) 塁上または塁間で起こった守備妨害、走塁妨害の裁定。
- (5) コーチ、監督等に対する警告と退場命令。
- (6) 本塁から一塁・三塁までのフェアラインに於けるフェア・ファウルボールの判定。
- (7) 一塁・三塁から外野方向における境界線付近で起こったプレイの裁定。

問4.

次の文章の、カッコ内に入れる文言を下段枠内参考文言より選んで解答欄に記入しなさい。

- a. フェアラインのオンラインは（ ① ）ボールと判定するため、（ ② ）側にラインを引く。
- b. 遅延行為と認められる行為が発生したとき審判員は、該当（ ③ ）に対し、「注意」を与え試合進行を促すとともに当該チームの（ ④ ）に対し試合を迅速に進行させるよう「警告」を与える。
- c. タイブレイクの攻撃は「（ ⑤ ）死・ランナー（ ⑥ ）塁」の状態から行うものとする。
- d. キック妨害と離塁反則が同時に発生した場合は、（ ⑦ ）を優先する。
- e. 抗議に対する裁定は、（ ⑧ ）人の審判により協議して決定するものとし、その結論に対する再度の抗議は受け付けられない。
- g. キックされたボールがファウル地域に留まる等キックの結果によるものを「（ ⑨ ）」としキッカーの動作違反によるものを「（ ⑩ ）」として区分している。

<p>【参考文言】 ・アウト ・1 2 ・3分 ・満 ・離塁反則 ・1 0秒 ・外野 ・監督 ・キック妨害 ・フェア ・5 ・4 ・3 ・内野 ・1 5秒 ・ファウルボール ・1 ・2 0秒 ・ファウル ・プレイヤー</p>
--

問5.

1アウトでランナーが1塁と2塁の状況で、キッカーに蹴られたフェアボール（ライナー・ゴロ）が直接塁間の1塁ランナーに当たった以下の裁定について解答欄に記入しなさい。

1. 試合停止(ボールデッド) 試合進行(インプレイ又は、フリー)のどちらか
2. アウトカウントは
3. 2塁ランナーはどここの塁に行くか
4. 1塁ランナーはどここの塁に行くか
5. キッカーランナーはどここの塁に行くか

C級 模範解答

問1 各2点

1 (○) 2 (×) 3 (○) 4 (○) 5 (×)
6 (×) 7 (○) 8 (×) 9 (○) 10 (○)
11 (×) 12 (×) 13 (○) 14 (○) 15 (×)
16 (○)

問2 各2点

1 (×) 2 (○) 3 (○) 4 (×) 5 (×)
6 (○) 7 (×)

問3 各2点

1 (○) 2 (△) 3 (○) 4 (×) 5 (△)
6 (○) 7 (×)

問4 各2点

① (フェア) ② (外野) ③ (プレイヤー)
④ (監督) ⑤ (1) ⑥ (満)
⑦ (離塁反則) ⑧ (4) ⑨ (ファウルボール)
⑩ (ファウル)

問5 各4点

1. 試合停止(ボールデッド)
2. 2アウト
3. 2塁
4. アウト (塁間で1塁ランナーがボールに当たったため)
5. 1塁

2024年 JFBA 試験問題

(B 級用)

問1.

カッコ内に入れる文言を解答欄に記入し、文章を完成させなさい。

- a. 塁間の距離は各々 (①) m (中学生・成人用は (②) m) とする。
- b. ディフェンスラインは、本塁の交点より半径 (③) m (中学生・成人用は (④) m) とする。守備側のプレイヤーのオンラインはキック妨害と判定するため (⑤) にラインを引く。
- c. 指導者 (監督・コーチ・スコアラー) の服装は、チーム同一のユニホーム又は (⑥) (スラックス・ジャージ系) とする。
- d. 通告をしないでプレイヤーが出場・交代したときは『(⑦)』となる恐れのある、プレイヤーとなる。
- e. スターティングプレイヤーは、一旦試合から退いても、(⑧) 『リエンター』が出来る。
- f. 作戦打合せは1試合について1チーム攻撃・守備、合わせて (⑨) までとする。制限時間終了 (⑩) からは、作戦打合せを取る事 (要求) は出来ない。
- g. ファウル地域に蹴られた1球目のフライボールが接地するまでに守備者が直接捕球した場合は、(⑪) とする。
- h. ボールデット後のインプレイになるタイミングでコールは不要だが、以下については「プレイのコール」を行うこと。 1. 各チームの各回 (⑫) 時。(1回の裏より) 2. 作戦タイムをとった後の (⑬) 時。※ コールは主審の定位置で行う。
- i. キックされたフェアボールが、直接または守備者やベースに触れた後、(⑭) に到達した場合、キッカーランナーに (⑮) の安全進塁権が与えられる。
- j. 2ファウル目のフライ(飛球)捕球判定時は (⑯) が優先する。その時点でボールデットとなり、(⑰) は認められない。
- k. 前位のランナーを追い越した場合は、追い越した時点で (⑱) のランナーがアウトになる。
- l. 審判員が必要以上に強い当て球や (⑲) が行われたと判断したときは (⑳) とし、キッカーランナー及び他のランナーに (㉑) の安全進塁権を与える。
- m. 守備者が塁上で (㉒) を保持するのとランナーの触塁が同時の場合は、(㉓) とする。
- n. キックされたボールがファウル地域に留まる等キックの結果によるものを「(㉔)」としキッカーの動作違反によるものを「(㉕)」として区分している。

問2.

捕球と見なされない場合を次の4つの内3つ記入しなさい。

1. 捕えたボールの一部が ()
2. ボールに触れると同時にその後に、他の選手やフェンスと衝突したり、倒れたりして、()
3. () 後に、守備者がそのボールを直接捕えた場合。
4. () でボールを固定している場合。

問3.

ボールデッドでキッカーがボールに触れた時に占有していた塁に戻る場合を4つ記入しなさい。

- ①
- ②
- ③
- ④

問4.

試合開始前の手順・確認事項を記入しなさい。

1. 試合開始の10分前には()
2. 特別グラウンドルールなどの有無を()
3. ()はないかチェックする。
4. ()の提出はあったかチェックする。
5. ()は決めたか。
6. チームの()を指示する。
7. 提出されたメンバーオーダー表とプレイヤー登録簿のチェック及び、
()
8. プレイヤーの靴・服装などに() (目視) チェック行う。

問5.

1アウトでランナーが1塁と2塁の状況で、キッカーに蹴られたライナーが2塁審判に直接当たった後、守備者に触れず塁間の1塁ランナーに当たった。

裁定について解答欄に記入しなさい。

1. 試合停止(ボールデッド) 試合進行(インプレイ又は、フリー)のどちらか
2. 2塁ランナーは?
3. 1塁ランナーは?
4. キッカーランナーは?
5. アウトカウントは

B級 模範解答

問1 各2点

- ① (16) ② (18) ③ (7)
④ (8) ⑤ (本塁側) ⑥ (長ズボン)
⑦ (無資格プレイヤー) ⑧ (一度に限り) ⑨ (3回)
⑩ (5分前) ⑪ (インプレイ) ⑫ (攻撃開始)
⑬ (試合再開) ⑭ (境界線) ⑮ (2個)
⑯ (キッカーアウト) ⑰ (タッチアップ) ⑱ (後位)
⑲ (タッチプレイ) ⑳ (ボールデッド) ㉑ (1個)
㉒ (ボール) ㉓ (セーフ) ㉔ (ファウルボール)
㉕ (ファウル)

問2 各2点 (4つの内で3つ)

1. 地面についている場合。
2. ボールを落した場合。
3. フライ(飛球)が審判員に当たった
4. 手が添えられない状態で身体の部分(股間に挟まって)

問3 各2点 (6つの内で4つ)

1. 蹴られたボールがファウルボールになった場合。
2. ランナーの離塁反則の場合。
3. ランナーの守備妨害の場合。
4. キッカーランナーが後ずさりをしてアウトになった場合。
5. キッカーランナーが蹴り球に直接触れアウトになった場合。
(2度蹴りを含む)
6. フェアボールが塁間のランナーに直接当たった場合。

問4 各2点

1. 当該グラウンドへ集合させる。
2. 4審判員で確認する。
3. グラウンドに不備 (緒線が消えていないか)
4. メンバー表
5. 先攻・後攻
6. グラウンド練習。
7. ベンチに入っているプレイヤーのチェックを行う。
8. 危険物を装着していないか

問5 各4点

1. 試合停止(ボールデッド)
2. 2塁
3. アウト
4. 1塁
5. 2アウト